

全国連盟通信

発行責任者 置田康典
長井健治
福島宏子

TEL : 03-5834-8726

Eメール : zenkoku@njsf.net

〒114-0014 東京都北区田端1-24-22 山柿ビル3F

http://www.njsf.net

全国スポーツ祭典

中国・四国ブロック主管 いよいよ開幕

スポーツは かきねを越えて

いよいよ9月24日(土)からソフトボール大会を皮切りに、2023年3月に予定されている空手大会までの6か月間にわたって第34回全国スポーツ祭典が開催されます。

本祭典は、コロナ禍で2022年大会を中止したことにより、4年ぶりの全国スポーツ祭典として、中国四国ブロックが初めて主管し、準備を進めてきました。スローガンは「スポーツは かきねを越えて」。新日本スポーツ連盟に関わる全ての種目の

参加者、大会スタッフがスポーツを通じてかきねを越えて交流し、心を通わせ親睦を深めようとの願いも込められています。

本大会は岡山県、徳島県、高知県、香川県の中国四国ブロックの会場をメインに開催されますが、陸上競技大会は、東京五輪の舞台となった国立競技場で開催されることも大きな話

題となっています。

またスポーツ庁からはじめて後援名義を取得し、同庁の室伏広治長官からのメッセージも届きました。全国スポーツ祭典が、国民スポーツ振興に寄与していくことの期待の表れとしても受け止め、この祭典運動をさらに前進させていくことへの大きな励みとなりました。

2020年春から始まった新型コロナウイルス感染拡大によって、スポーツする環境も大きく変わってしまいました。練習する環境は無くなり、その成果を発揮する試合、大会は軒並み中止や延期となってしまいました。この間も、各種目や地域ではどうやったら安全に大会や行事を開催できるか模索し工夫して活動を続けてきました。これまでの経験を生かしながら新たな活動を進めていきましょう。

ようやくウィズコロナとの声も多く聞くようになり、本祭典を楽しみにしている方が多いことと思います。全国スポーツ祭典を通じて新日本スポーツ連盟のことをより多くのスポーツ愛好者に知ってもらうことや、大会で生まれた縁や繋がりを大切にして地域組織、種目組織の拡大となるよう、関係者の皆さん、この祭典を一緒に盛り上げていきましょう。

(スポーツ活動・組織局 宮内泰明)



スポーツは かきねを越えて

第34回全国スポーツ祭典 開催一覧

陸上競技	2022年11月19日	東京都	国立競技場
水泳	2022年11月3日	東京都	東京辰巳国際水泳場
軟式野球	2022年10月22～23日	高知県	高知市総合運動場野球場 高知市東部総合運動場 野球場
6人制バレーボール	2022年11月19～20日	岡山県	岡山市総合文化体育館 岡山市六番川水の公園体育館
ミックスバレーボール	2022年12月10～11日	静岡県	浜松アリーナ
卓球 一般の部	2022年12月17～18日	岡山県	岡山ジップアリーナ
年代別の部	2023年4月7～9日	岡山県	岡山ジップアリーナ
テニス	2022年11月12～13日	高知県	春野総合運動公園
バドミントン	2022年11月5～6日	静岡県	磐田市総合体育館
サッカー	2022年11月5～6日	大阪府	J-GREEN 堺
サッカーシニア	2022年11月5～6日	大阪府	J-GREEN 堺
サッカーシニア 60	2022年11月20日	徳島県	鳴門・大塚スポーツパーク
ソフトボール	2022年9月24～25日	岡山県	久米南町民運動公園 建部町総合スポーツセンター
ウォーキング	2022年10月30日	高知県	清流日本一の仁淀川
ハイキング	2022年11月13日	香川県	五色台クリーンハイク
スキー	2023年2月27～28日	長野県	湯の丸スキー場
バスケットボール	2023年1月7～8日	岡山県	水島緑地福田公園体育館
空手演武	2023年3月予定		

クラブ・チームを結ぶ機関誌

スポーツ のひろば

定価290円
ほぼ毎月発行

発行 = 新日本スポーツ連盟

スポーツ連盟の
さまざまな活動レポートも
掲載!

ホームページ
<https://hiroba.njsf.net>

スポーツのひろば



生涯スポーツに
役立つ情報が
満載!



検索



反核平和 2022年 スポーツのつどい

2022.10.1 **オンライン開催 (ZOOM)**
19:00 ~ 21:00

開催趣旨

これまでこの「つどい」は、広島平和公園周辺の碑めぐり、広島城公園周回のマラソンとウォーキング、広島～長崎反核平和マラソン出発式、交流の夕べなど開催してきました。

コロナ禍で2年連続この「つどい」は中止を余儀なくされてきましたが、今年は全国各地での反核平和マラソンが復活していますので、「2022年反核平和スポーツのつどい」としてオンライン会議で開催します。

国内ではロシアのウクライナ侵略に乗じて、「核共有」や「憲法9条では平和は守れない」と声高に叫び、9条に自衛隊を書き込む動きが強まっています。

連盟は「スポーツは平和とともに」を掲げて取り組んでいますが、スポーツは平和な世の中でこそ楽しめるものです。私たちは今こそ、この声を強く訴えていく必要があります。全国各地の反核平和マラソンの取り組みの経験を報告、交流し「核兵器のない21世紀を」めざす取り組みを一層進めていきます。

内容

講話 テーマ:「平和をめぐる状況—核兵器廃絶をめざして」
講師:日本原水協 前川史郎さん
地域からの報告(映像を含む) 意見交換

お申込み

下記のメール(または電話・FAX)で「お名前」「メールアドレス」「所属」を事務局に伝えて、お申込みください。後日、Zoomの入室アドレスをお送りします。

新日本スポーツ連盟 全国事務局

メール zenkoku@njsf.net TEL 03-5834-8726 FAX 03-5834-8723

世界の平和願い ピースラン



「スポーツは平和とともに」のスローガンのもとに今年は、全国14地域で反核平和マラソンが行われています。ロシアのウクライナ侵攻があり「世界平和を願おう」という声が出るなか、ランナーのアピールへの反響も多くありました。10月1日には、平和の取り組みを総括する「反核平和スポーツのつどい」が行われます。ぜひご参加ください。

(詳しくは3ページを参照)

2022年各地の平和マラソン一覧

北海道	9月11日	札幌市内のコース(中止)
宮城	9月4日	仙台市内のコース
東京	6月18日	夢の島公園～渋谷・神宮通り公園
神奈川	7月9日	川崎市稲毛公園～神奈川公園
富山	6月11日	小矢部市～俱利伽羅峠(石川県境)
石川	6月11日	富山・くりから～津幡町役場
福井	6月24日	県境・吉崎～旧あわら市役所庁舎
愛知	6月5日	名古屋市内
	8月7日	名古屋市・鶴舞公園
	12月11日	春日井市・高蔵寺弾薬庫一周
三重	7月3日	ランニング・自転車＝松阪駅～津・お城西公園／近鉄白子駅～津・お城西公園 ウォーキング＝近鉄豊津上野駅前～津・お城西公園
滋賀	8月9日	平和のつどい&ウォーキング 膳所ふれあいセンター(つどい)～大津市役所
	10月21日	県内のコース
京都	9月25日	府内のコース
大阪	7月3日	府内10コース 大阪城公園ゴール
広島	8月6日	広島城周回コース
福岡	7月24日	北九州市内各地～小伊藤山公園ゴール
広島～長崎	8月6日	広島平和公園～防府市役所
	7日	防府市役所～福岡市役所
	8日	平和台陸上競技場～長崎平和公園





「スポーツのひろば」普及の訴え！

中身で勝負！是非、手に取って、見て、ご購入を！

毎月1回行われる「ひろば編集会議」で、必ず議題に上るのが「次号の特集は何が良いかな？」「表紙はどうしましょうか？」「こんな内容の記事を考えているけど誰に原稿書いてもらいましょうか？」等々のテーマ探し。編集委員の皆さんによる喧々譁々の検討が続きます。

そして、ゲラ刷りが出来上がり、内容をチェックしながら「う～ん！今回の出来もま～ま～だな！」と自己満足しながらも、読者の皆さんに満足してもらえる内容かどうかを気にしながらこの作業を毎号繰り返し読者の皆さんに届けている次第です。

そんな危惧もVOICE欄に掲載されている読者の皆さんから届けられる声に「あの記事は良かった」などを見つけると思わず嬉しくなります。しかしながら、

ひろば誌の発行部数は広報局が採算分岐点として目標としている2300部になかなか到達せず、直近の発行部数も2000部を大きく割り込んだ状況が報告されています。事態打開の為、掲載写真のカラー化、Up to Dateな記事掲載、過去掲載した記事の復活掲載、表紙のデザイン、漫画・話題のアスリートの導入等考えられることを色々行いながら紙面の刷新を行ってきました。更に若い読者をターゲットとしたひろばLINE版の導入も現在検討中です。

新日本スポーツ連盟の機関紙として、クラブ・チームを結ぶ機関紙として、親しみが持てるひろば誌、読んで面白いひろば誌作成に今後とも日々努力していきますので、是非、手に取って、見て、ご購入を！頂ければ幸いです。記事の中身は保証します。特に各都道府県連盟、各種目別協議会の先頭に立つ方々で未購読の方には心から購読を訴えたいと思います。

(広報局長 園川峰紀)

10月号はウォーキング特集

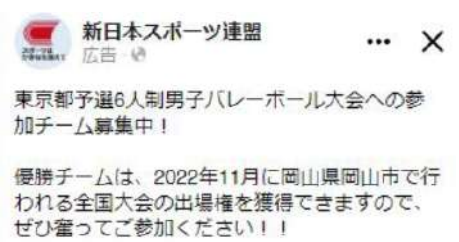


フェイスブックに「大会行事」の広告を出しませんか？

「参加募集を送ってもなかなか集まらない」「はじめての地で行事を開催するので地元とのつながりがない」という悩みはありませんか。

全国連盟では、フェイスブックで、その種目に興味のある人に限定して大会情報を配信する広告を出しています。この広告は、地域・種目でターゲットを絞ることができるので、効果的に大会情報を宣伝することができます。

現在、広告料は全国連盟負担で出稿できますので、ぜひ活用してみたいという組織は全国事務局までご連絡ください。



例えば、大阪のロードレースの場合
「大阪市から30km圏内在住」
「マラソンに興味がある」人に配信
(1行事あたり500～1500人)

新日本スポーツ連盟の略称に関する投票のお願い

現在、全国理事会では、新日本スポーツ連盟の略称について、広く意見を求めたうえで、どのような略称を普及していくか検討しています。具体的には「新スポ」「新スポ連」という案がありますが、各組織からの投票という形で、都道府県連盟と全国種目組織の皆さんに投票をお願いしているところです(詳細は、各組織に送付している文書をご参照ください)。

それぞれの役員会などで議論をして、締切の期日までに投票をしてもらえたらと思います。よろしくお願いいたします。

投票について

対象：都道府県連盟・全国種目組織

投票数：各組織、第35回定期全国総会(2022年)の代議員数分の投票ができるとする

投票例) 2票の場合は以下のいずれか

(新スポ 1票)(新スポ連 1票)

(新スポ 0票)(新スポ連 2票)

(新スポ 2票)(新スポ連 0票)

投票方法：メールまたはFAX

締切：2022年10月31日(月)



ウクライナ支援募金の呼びかけに賛同続々

新日本スポーツ連盟では、国内での災害時には復興支援活動に精力的に取り組んでおり、また、チャリティイベントである世界同時マラソン「ビビチッタ」(参加費の一部が紛争地域など世界各国の恵まれない子どもたちのスポーツ施設整備等に使われる)を毎年開催してきました。

様々な団体がウクライナ支援の募金活動をしています。全国連盟は「私たちもスポーツ大会や行事の機会に募金箱を設置して協力をしよう」と呼びかけました。そして、右記のスポーツ連盟組織で、ウクライナ支援募金が行われ、計686,684円の募金が集まりました。寄せられた募金は、それぞれUNHCR(国連の難民支援機関)やユニセフなどへ送られました。

ウクライナ募金 取り組み一覧

月例湘南マラソン、よこはま月例マラソン、神奈川ウォーキングクラブ、全国卓球協議会、東京卓球協議会、練馬区卓球協議会、新宿区卓球協議会、大阪テニス協会、東京都連盟、三重ランニングセンター、全国ランニングセンター、びわこランナーズ、神奈川卓球協議会、岐阜卓球協議会、愛知卓球協議会、大阪ランニングセンター、広島卓球協議会、岡山卓球協議会、北九州卓球協議会、大阪卓球協議会、三重卓球協議会、
のおがたこたけ月例マラソン(順不同)

計686,684円



スポーツは
平和とともに!

※上記以外で募金活動に取り組んでいる団体がありましたら、ぜひ全国事務局まで報告を送ってください。

スポーツ活動をとりにもどすため 今後の取り組みを確認

8月27日、「第2回理事会」がオンライン会議で行われ、25名が出席し、各局からの活動報告や第34回全国スポーツ祭典の準備状況などについて討論しました。各局の活動で確認されたことは以下の通りです。

5局(+研究所) 今後の取り組み

①スポーツ活動・組織局

- ・全国バレー協と懇談会を実施。埼玉や東京での組織再建に取り組む。LGBTの参加者について、バレー協では外見と本人の申し出で出場を認めている。全国連盟としては、ガイドラインのようなものを整備することを検討。
- ・全国水泳関係者懇談会を実施。今後は、課題となっている指導員派遣や養成、水泳ハンドブックの改訂、地域の情報をまとめたニュースの発信に取り組む。
- ・沖縄県連盟準備会では、卓球交流会、全国スポーツ祭典(2024年)の開催に向けた準備を検討中。反核平和マラソン2023年の開催を目指す。
- ・今年10月に岐阜で行われる「東海ブロックセミナー」では、2人のスタッフを中心にボッチャ体験会を予定。
- ・2023年6月を目安にプロGRESS(組織拡大交流会)開催準備を進める。

②スポーツ権・平和運動局

- ・「反核平和マラソンのつどい」を10月1日にオンラインで実施。講師は日本原水協の方。
- ・「2025福島～東京～広島～長崎1800km反核平和マラソン」について、2023年には提案できるよう検討する。暑さ対策を考慮する。

③国際活動局

- ・10月17日に、韓国体育市民連帯と「教育

とスポーツ」のテーマでオンライン交流を行う予定。学校体育研究同志会の方の報告を依頼する。

④広報局

- ・「ひろば」拡大のためのツールとして、LINE版・PDF版の発信に取り組む。
- ・スポーツ連盟を紹介するリーフレットをA3版で刷新する予定。
- ・フェイブックでの「大会行事」広告を全国的に案内して募集する。

⑤総務局

- ・統一した略称の普及にむけて、都道府県連盟・全国種目組織を対象に投票を行う。
- ・各役員が「手軽にスポーツ連盟のことを理解してもらうための動画」を作成する。リーダーを養成する講座については、別途検討。

⑥スポーツ科学研究所

- ・『オリンピック・パラリンピックと近代スポーツ人権の拡大とそれを阻むもの』をテーマに書籍を発刊する。

障がい者競技者の受け入れについて

国の第3期スポーツ基本計画には「共生社会の実現」が謳われ、オリパラ教育の知見を活かしたアスリートとの交流活動等を推進することが、国の指針として出されていることもふまえて、障がい者競技者から参加の申し出があった場合は(健全者ルール範囲で)受け入れる方向でいきたいという提案がありました。これに対し、「月例マラソンでは、視覚障害の方とガイドランナーと一緒に走っている」「陸上競技大会は色々な制約があるので慎重に考える必要がある」「水泳では肢体・知的・障がい者の方も健全者と一緒にレースを行っている」などの意見が出されました。

2022年9月～12月

第35期 主要事業予定一覧

全国会議・事業

都道府県連盟・全国種目組織

2022年9月 1日	「スポーツのひろば」10月号発行	
4日		宮城平和マラソン
13日	全国スポーツ祭典事務局会議	
24日		スポーツ科学研究所第15回研究会
24～25日		全国スポーツ祭典ソフトボール大会(岡山)
25日		京都平和マラソン
10月1日	反核平和スポーツのつどい	
3日	「スポーツのひろば」11月号発行	
15日		東海ブロックセミナー(岐阜)
17日	韓国体育市民連帯オンライン交流会	
21日	滋賀平和マラソン	
22～23日		全国スポーツ祭典軟式野球大会(高知)
23日		第1回三重リレーマラソン
29～30日		全国スポーツ祭典ウォーキングフェスティバル(高知)
11月1日	「スポーツのひろば」12月号発行	
3日		全国スポーツ祭典水泳大会(東京)
5～6日		全国スポーツ祭典バドミントン大会(静岡)
5～6日		全国スポーツ祭典サッカー大会 一般・シニア(大阪)
5～6日		ソフトボール選抜大会
12～13日		全国スポーツ祭典テニス大会(高知)
13日		全国スポーツ祭典ハイキング(香川)
19日		全国スポーツ祭典陸上競技大会(東京)
19～20日		全国スポーツ祭典バレーボール大会(岡山)
20日		全国スポーツ祭典シニアサッカー大会60(徳島)
12月3日	第3回理事会	
4日		富山県連盟総会
10～11日		全国スポーツ祭典ミックスバレーボール大会(静岡)
11日		愛知・高蔵寺弾薬庫一周平和マラソン
12日	「スポーツのひろば」1・2月号発行	
17～18日		全国スポーツ祭典卓球大会 一般の部(岡山)
2023年1月 7～8日		全国スポーツ祭典バスケットボール大会(岡山)
8日		新春マラソン(大阪・兵庫)
2月 27～28日		全国スポーツ祭典スキー・スノボ大会(長野)
3月		全国スポーツ祭典空手演武大会(予定)

新日本スポーツ連盟附属スポーツ科学研究所

第15回オンライン研究会

2022年

9月24日(土)

Zoom開催 9:00～17:30